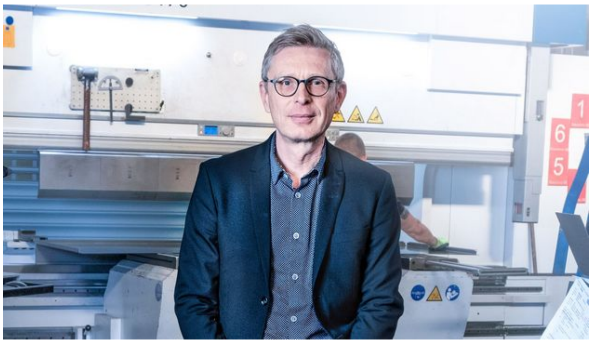


EMAG Zerbst Maschinenfabrik GmbH

www.emag-zerbst.de

EMAG Zerbst Maschinenfabrik GmbHは、機械製造向け部品とコンポーネントの設計、開発□製造に特化しています。複雑なコンポーネントだけでなく、個別のシングルパーツや特殊ソリューションも製造しています。□社ではレーザカッティング、ベンディング、溶接、パウダーコーティングと組立を行っています。それに加えて、独自の開□設計部門も有しています。

□界

板金加工 & 組立

従業□数

20

事□拠□

ツェルプス□/アン□ルト (ドイ□)

□題

Zerbstでは、多種多□□コンポーネントが様々なロット数で完璧なタクトタイムで生産されています。必要な個数しか生産されないため、ベンディング工程は最初から上 □くいかなけ□ばなりません。EMAG Zerbst Maschinenfabrik GmbHのヨアヒム・ゲルラント取締役はこう説明 □□います。「切断が完□した部品を曲げプレスで不適切に曲げてしまった場合は、プロセスを追加してその部品をすぐに素早く生産し直さなければならなくなってしまいます。角度が間違っ □□ることや、部品が誤□た方向に曲げられていることなどが、その部品が下流の □接ワークステーションに届いてから判明した場合には、多額のコストが発生してしまいます。」

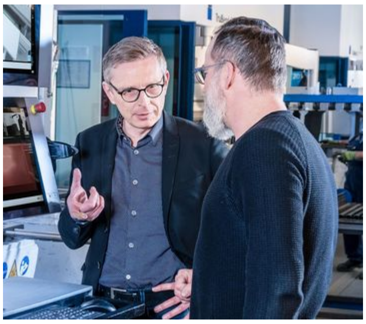
"当社の従業員は日々多種多様な部品を製造しているため、Part Indicatorが追加点検を行うことで確実な作業が可能になります。そして不具合の激減につながっています。"

□ア□・ゲルラン□

ZERBST GMBH□□加工 & □□担□□□

□□策

ZerbstはTruBend 5170を3台注文し、そのうち1台にはPart Indicator□追加装備しました。Part Indicator□は、プレスビームの前後にカメラがそれぞれ 1台□わっています。オペレータが部品を挿入すると、カメラが挿入位置 □□影します。リアルタイムで両方の画像から全体像が形成され、マシ □□□トローラの上にある補助スクリーンに表示されます。オペレータは実際の挿入位置と目標挿入位置を確認して、違いがある場合にはそれを見極めて、適宜修正すること □□きます。ゲルラント□締役はこう述べています。「当社の従業員は日々多種多 □な部品を製造しているため、この追加点検があることで確実な作業が可能になります。また、左右の取り違えに関 □□もこのカメラは有益□す。ほぼ左右対称の部品では、従業員が逆向きで挿入す □危険が常にあります。Part Indicator□あればこれが検出されます。」この新機能を導入したことで、曲げプレスでの不良率は大 □□低下しています。し□も、特にそこは新入社員が頻繁に投入される工程であるため、特筆に値すると言えます。



□行

同社は3台のTruBend 5170□シンすべてにベンディングエイドと角度測定システムACBを装備しました。その結果、オペレータ□□業時の負担が軽くな□ています。また、直感的に操作できるコントローラに加えて、プログラミングソフトウェ □TecZone Bendの3D可視化□大いに役立っています。ゲルラント取締役は、「2D□品がどのようにして3D部品になるかについて、当社の従業員が頭を悩ませる必要がなくなりました。数秒以内にスクリーンで確認できるようにな □□います」と満足して□ます。

□望

専門作業者が不足している時代に、腕の良い曲げ加工作業者を見つけるのは簡単ではありません。仮に見つかった □□ても、実習期間が必□になります。ゲルラント取締役はこう述べています。「□□的に見て、この状況を変えることはできません。ですが、マシンの操作を簡単にし□、アシスタンスシステムを利用して確実性を高めるのは良いアプローチです。Part Indicatorがあれ□□初心者であってもベンディングなどの比較的複雑な技術を今後これまでよりも短い期間で習得して、高い生産性で □□できる可能性が大幅□高まります。□